

レジメンcode:	C85-31	備考
適応がん種:	ホジキンリンパ腫	
レジメン名:	アドセトリス+AVD	
間隔:	4週間	

略名	抗がん剤(採用薬品名)	投与量	単位	投与法	投与日
ADM	ドキシソルビシン(アドリアシン)	25	mg/m <sup>2</sup>	点滴(全開)	d1、15
VLB	エクザール	6[*1]	mg/m <sup>2</sup>	点滴(30分)	d1、15
DTIC	ダカルバジン	375	mg/m <sup>2</sup>	点滴(30分)[*2]	d1、15
	アドセトリス	1.2	mg/kg	点滴(30分)	d1、15

★ADM 総投与量 500mg/m<sup>2</sup>以下

day1、15

- |                     |       |                       |  |
|---------------------|-------|-----------------------|--|
| 1) グラニセトロン          | 3mg   | 1 A                   | 抗がん剤の投与1時間～1時間30分前に<br>アプレピタント(イメド <sup>®</sup> )125mg内服 |
| デキサート               | 3.3mg | 1 A                   |  |
| デキサート               | 6.6mg | 1 V                   |  |
| 生食                  | 50ml  | 1 本                   |  |
|                     | 主管①   | 点滴                    | 15 分   |
| <hr/>               |       |                       |  |
| 2) ドキシソルビシン(アドリアシン) |       | 25 mg/m <sup>2</sup>  |  |
| 生食                  | 50ml  | 1 本                   |  |
|                     | 主管②   | 点滴                    | 全開   |
| <hr/>               |       |                       |  |
| 3) エクザール            |       | 6 mg/m <sup>2</sup>   | 最大10mg[*1]   |
| 生食                  | 50ml  | 1 本                   |  |
|                     | 主管③   | 点滴                    | 30分  |
| <hr/>               |       |                       |  |
| 4) ダカルバジン           |       | 375 mg/m <sup>2</sup> |  |
| 生食                  | 100ml | 1 本                   |  |
|                     | 主管④   | 点滴                    | 30分 点滴経路全体を遮光[*2]  |
| <hr/>               |       |                       |  |
| 5) 生食               | 50ml  | 1 本                   |  |
|                     | 主管⑤   | 点滴                    | 15分  |
| <hr/>               |       |                       |  |
| 6) アドセトリス           |       | 1.2 mg/kg             |  |
| 注射用水                | 100ml | 1 本                   | 1Vあたり10.5mlの注射用水で溶解。                                     |
| 生食                  | 100ml | 1 本                   | 5mg/mlの溶解液になる。   |
|                     | 主管⑥   | 点滴                    | 30分以上かけて点滴静注する。  |
| <hr/>               |       |                       |  |
| 7) 生食               | 50ml  | 1 本                   |  |

フラッシュ

〈所要時間 約2時間45分〉

day2,3

アプレピタント(イメド <sup>®</sup> )	80 mg
	内服 朝食後

次ページあり

\*最大12回(6サイクル)まで点滴静注する。

#### ～アドセトリス注意事項～

\*希釈後の最終濃度が0.4～1.2mg/mlになるように調製する。

\*160mg以上投与する場合は希釈液を増量する必要あり。

\*体重が100kgを超える場合は100kgとして計算する。

\*希釈後速やかに投与しない場合は、2～8℃で保存し、溶解後から24時間以内に投与すること。

\*アドセトリスの投与により副作用が発現した場合には以下の基準を参考に、休薬、減量、中止すること。

#### 末梢神経障害(アドセトリス休薬・減量基準)

Grade <sup>注5)</sup>	処置
Grade1(機能障害はなく、知覚障害、反射消失のみ)	同一用法・用量で、投与を継続する。
Grade2(機能障害はあるが、日常生活に支障はない)	0.9mg/kgに減量して投与を継続する。
Grade3(日常生活に支障がある)	Grade2以下に回復するまで休薬する。回復した場合は、0.9mg/kgに減量して投与を再開する。 神経毒性を有する併用薬剤については、各添付文書を参照し、減量を考慮する。
Grade4(障害をきたす感覚ニューロパチー、生命を脅かす又は麻痺をきたす運動ニューロパチー)	投与中止する。

#### 好中球減少症(アドセトリス休薬基準)

Grade <sup>注5)</sup>	処置
Grade1(LLN未満1,500/mm <sup>3</sup> 以上)又はGrade2(1,500未満1,000/mm <sup>3</sup> 以上)	同一用法・用量で、投与を継続する。
Grade3(1,000未満500/mm <sup>3</sup> 以上)又はGrade4(500/mm <sup>3</sup> 未満)	ベースライン又はGrade2以下に回復するまで休薬する。回復後は、同一用法・用量で投与を再開する。

LLN：基準値下限

注5)GradeはNCI-CTCAE v3.0に基づく。